

🤃 2025 年 SDG s 推進進捗状況の報告 🥰



私たちの取り組み

私たちは、測量業・建設コンサルタント及び補償コンサルタント業務を 中心に業務を行っております。

その主たる業務と社内環境を通してSDGsに取り組むことで 持続可能な社会の実現に貢献していきます。



社内環境から環境問題に対し活動します。

- ・社有車のエコカー(EV、HV、PHV 等)割合を増加します。
- ・社内蛍光灯の LED 化を進めます。
- ・計内データの電子化を進め印刷物を減少させます。
- ・最大限のリサイクル促進に努めます。

数値目標を定めた活動 : 社有車エコカー割合の増加

【当初目標值】30% 【登録時】6% (1/16) 【2023 年值】12% (2/16)

【2024年值】26%(4/15) 【変更目標值】40% 【2025年現状值】35%(5/14)

・必要所有台数を見直しました。※目標値についても見直しを行ないました。



気候変動により多発する災害に対し ICT 技術を活用 し活動します。

- ・ICT技術活用業務を増やします。
- ・ICT 技術向上のため教育研修を行います。
- ・災害時にICT技術を活用します。

数値目標を定めた活動 : 3次元測量業務活用数の上昇

【目標值】20件 【登録時】5件 【2023年值】11件 【2024年值】17件

【2025 年現状値】19件

・通常業務に ICT 技術を積極的に利活用し作業人員の削減に成功する業務が出ているために、 今まで以上に多種多様な業務利用するようになってまいりました。また社内勉強会を開催し、 社員への理解度共有の場を設けています。



働き方改革を進め、社員の労働環境に対し活動します。

- ・有給休暇取得率の低い社員を減らします。
- ・完全週休2日制となっています。今後も維持し続けます。
- ・業務の平準化を進め、個人の業務負担を減らします。

数値目標を定めた活動 : 有休取得率 50%に達しない社員の割合を下げる。

【目標值】25%以下 【登録時】34.2% 【2023 年值】23.8% 【2024 年值】13.5%

【2025 年現状值】29.6%

・有休5日間の目標取得期間を8月に設定(決算月3月)としたが、能登半島地震の影響の出張業務があり取得に苦戦する従業員が出てしまい割合が上昇してしまいました。



社員の健康と働きがいに対しても活動します。

- ・社員の資格取得支援、資格手当を拡充します。
- ・ドライブレコーダー設置を進め安全運転意識を向上させ 交通事故による健康被害を減らします。

数値目標を定めた活動 : 社業有効資格取得数の増加

【目標值】80 【登録時】74 【2023 年值】75 【2024 年值】77 **【2025 現状値】77**

・定年退職者による資格数の減と、新入社員を含めた従業員の資格取得数が同数となり変動はありませんでした。

以上の進捗状況となっております。今後は、より良い数字になるよう努力してまいります。

SDGS達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

所 在 地: 新潟県長岡市中沢町 177

名 称: 株式会社 長測

代表 者: 代表取締役 渡邊 信治

登録年月日: 令和4年9月28日

新潟県SDGs推進建設企業登録制度実施要綱第8条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

三側面	具体的取組	2030 年に向けた指標	関連する ゴール
環境	社内のエコカー(HV、PHV、EV等)割合の増加	社有車エコカー割合	
	社内蛍光灯の LED 化	【登録時】6%(1/16)	7 13
	電子化の推進による印刷物の減少	【現状値】35%(5/14) 【目標値】40%	
社会	社員の資格取得支援、資格手当の拡充	社業有効資格取得数	3
	ドライブレコーダー設置による安全運転意識の向上	【登録時】74 【現状値】77 【目標値】80	8
経済	ICT 技術活用業務增進(UAV·3 次元測量 等)	3 次元測量業務活用数	3
	ICT 技術向上のため教育研修(UAV・3 次元測量) 災害時の ICT 技術の活用(UAV による 3 次元測量等)	【登録時】5 件 【現状値】19 件 【目標値】20 件	8 13
その他	労働環境改善(有休取得の推進、業務の平準化) 労働環境改善(完全週休2日制)	有給休暇取得率 50%に達しない社員の割合 【登録時】34.2% 【現状値】29.6% 【目標値】25.0%	3 8 10